

場 所 市役所4階政策会議室

出席者 市長、宍戸副市長、武山副市長、教育長、企画部長、行政経営担当部長、  
総務部長、市民生活部長、経済環境部長、農地利用担当部長、保健福祉部長、  
健康づくり担当部長、子ども部長、都市部長、国県事業推進担当部長、土木部長、  
消防長、議会事務局長、教育部長

### 【協議事項】

(1) 伊勢原市立地域集会所条例の一部を改正する条例について [市民生活部]

・「公共施設等総合管理計画」に基づき、「石田西集会所」及び「下落合公民館」について、平成30年度末で市立地域集会所としての位置づけから外すため「伊勢原市立地域集会所条例」の一部を改正することについて協議した。

(2) 伊勢原市制施行50周年記念事業基本方針(案)について [企画部]

・2021年の伊勢原市制施行50周年に向けて策定した「伊勢原市制施行50周年記念事業基本方針(案)」について協議した。

(3) 主要事業概要綴りの情報共有化に向けた取組について [企画部]

・主要事業概要綴りの情報共有化に向けた取組について協議した。

### 【報告事項】

(1) 市議会12月定例会の指摘事項について [総務部]

・市議会12月定例会の指摘事項について報告した。

(2) 1月議会全員協議会の報告事項について [総務部]

・1月議会全員協議会の報告事項について報告した。

(3) 統一地方選挙の選挙期日について [総務部]

・統一地方選挙の選挙期日が決定したことについて報告した。

(4) 伊勢原市男女共同参画プラン(改訂版)平成29年度施策点検評価書について  
[市民生活部]

・伊勢原市男女共同参画推進委員会が点検・評価を実施し、取りまとめた「伊勢原市男女共同参画プラン(改訂版)平成29年度施策点検評価書」について報告した。

(5) 伊勢原市商業振興事業プラン(案)のパブリックコメントの結果について [経済環境部]

・平成30年12月1日から実施した伊勢原市商業振興事業プラン(案)のパブリックコメントの結果について報告した。

(6) 伊勢原市工場立地に関する準則を定める条例(案)のパブリックコメントの結果について  
[経済環境部]

・平成30年12月1日から実施した伊勢原市工場立地に関する準則を定める条例(案)のパブリックコメントの結果について報告した。

(7) 伊勢原清掃工場等のダイオキシン類測定結果について [経済環境部]

・伊勢原清掃工場等のダイオキシン類測定を行った結果、異常がなかったことについて報告した。

**(8) 鈴川公園ネーミングライツスポンサーの決定について [保健福祉部]**

- ・鈴川公園(チャンピオンすずかわパーク)のネーミングライツ契約が平成31年2月末に満了となることに伴い、平成30年10月1日から次期ネーミングライツスポンサーの募集を行った結果、東海体育指導(株)に決定したことについて報告した。

**(9) 平成31年成人式出席状況等について [子ども部]**

- ・平成31年1月14日に開催された成人式の出席者数が769名(対象者比72.2%)だったことについて報告した。

**(10) 伊勢原市立地適正化計画の策定に向けたパブリックコメントの実施結果について [都市部]**

- ・平成30年12月1日から実施した伊勢原市立地適正化計画の策定に向けたパブリックコメントの結果について報告した。

**[その他連絡事項]**

**(1) 第83回市民総ぐるみ大清掃について [経済環境部]**

- ・平成31年3月3日に実施される第83回市民総ぐるみ大清掃について報告した。

**[指示事項等]**

**○ 市長**

- ・年頭から消防出初式や新春市民の集い、成人式と行事が続いたが、盛大に開催することができ、従事した職員に感謝申し上げる。
- ・早稲田大学人材マネジメント部会に研修派遣している若手職員から、中間報告があり、その中で庁内の職員同士の対話が不足しているとの意見があったが、部課長を中心に職場において積極的にコミュニケーションを取り、風通しの良い職場環境を作ってもらいたい。
- ・予算編成が厳しくなる中、事務事業の見直しや先送りできる事業の検討を徹底するとともに、国・県の経済対策などの情報を積極的に収集して活用してもらいたい。

**○ 央戸副市長**

- ・地域集会所等の地元移管が進んでいるが、児童館や福祉館等スケジュールがはっきりしていないものについても、地元との話し合いを行いながら、計画的に進めてもらいたい。

以 上